

<資料4>

令和2年度 藤枝市行政サービス評価委員会

地方創生事業(推進交付金)事業総括表

藤枝市

地方創生推進交付金

No.	事業名	計画期間	事業数
1	ICTで人の流れを呼び込む教育・産業づくり推進プロジェクト	H28～R2（5か年）	7
2	大学を核に、情報ビジネスで人の流れをつくる藤枝”活動・交流都心”創造計画	H29～R1（3か年）	6
3	静岡県中部地区広域連携による観光まちづくりプロジェクト	H30～R2（3か年）	1
4	藤枝版コンパクト＋ネットワーク型CCRC 高齢者が活躍するまちづくり	R1～R3（3か年）	15

<事業総括表>

地方創生推進交付金 (ICTで人の流れを呼び込む教育・産業づくり推進プロジェクト)

■事業概要

ICT活用により、地元企業の持続的な成長の基礎づくり、若い世代が働きたい就業環境づくりを進め、将来を担う人材を育成することで、魅力ある「しごと」と輝く「ひと」を生み出し、地元での就職やUIターンを希望される「稼ぐ力のあるまち」を目指し、移住・定住を促進する。

事業の推進主体として産学官連携により「藤枝ICTコンソーシアム」を設立し、ICT活用に精通した人材育成や、地域内中小企業のICT活用促進、また時間や場所を選ばずに仕事ができる新しい働き方を提供するクラウドソーシングサービスを進める。

「ICT人材の育成」「地元産業の競争力向上」「働き方改革」の3本柱により、企業収益を改善し個人所得の向上を図ることで、地元に着住する移住者をさらに増加させる好循環を生み出していく。

特にクラウドソーシングについては、仕事及びワーカーの確保が重要となるため、地元企業からの仕事の発注促進に加えレベルの高いワーカー育成に主眼を置き、仕事の質と量の確保に努める。

■事業実績

地方創生交付金 KPI管理

※実数値ベース

No.	KPI名		H28	H29	H30	R1	R2
1	20～30代の転入者数(人)	目標値	2,758	2,817	2,894	2,988	3,106
		実績値	2,571	2,539	2,628	2,577	
		達成率	93.2%	90.1%	90.8%	86.2%	
2	クラウドソーシングによるしごと創出数(件)	目標値	0	30	118	177	266
		実績値	0	52	183	234	
		達成率	-	173.3%	155.1%	132.2%	
3	地元企業でICTを新たに導入した企業数(社)	目標値	0	4	12	18	24
		実績値	0	8	22	34	
		達成率	-	200.0%	183.3%	188.9%	

■事業内容

No.	事業名	事業内容	事業費(円)	担当課
1	ICT活用エキスパート養成事業	地元企業やクラウドソーシングにおいて即戦力として活躍できるICT人材を育成するため、Excel・Wordの応用編などの仕事に直結するカリキュラムを提供するとともに、スキル取得をサポートするWeb学習サイト「まなシェア」を構築する藤枝ICTコンソーシアムに対して補助金を交付した。	2,000,000	ICT推進室
2	交流型ITキャンプ事業	中山間地域をフィールドに、藤枝市および島田市在住・在学の中学生を対象とするIT学習を中核とした複数日にわたる交流型キャンプを実施した。これにより地域への愛着醸成と短期集中型のIT学習によって論理的思考力や創造性、課題解決力やコミュニケーション力を有する人材育成を図った。	3,993,000	ICT推進室
3	藤枝クラウドソーシング運営事業	子育て中の女性やアクティブシニア等を対象に、時間や場所、業務の種類を選ばないクラウドソーシングを導入し、市外に流出していた仕事の地産地消と首都圏からの仕事獲得を図る藤枝ICTコンソーシアムに対して補助金を交付した。	38,500,000	ICT推進室
4	オープンスペースの設置	クラウドソーシングの市民ワーカーが業務の相談、PCを用いた研修、情報共有ができ、業務内容に応じたセキュアなワーキングスペースを開設する藤枝ICTコンソーシアムに対して補助金を交付した。	5,000,000	ICT推進室
5	地元産業ICT導入促進事業	地元企業等の生産性や収益の向上を図るため、啓発セミナーやICTの導入診断、事業者間のマッチング、その他ICTの導入を促進するICTコンソーシアムに対して補助金を交付した。 ・AIセミナー及びキャッシュレス決済セミナーの実施 ・キャッシュレス決済個別対応セミナー ・ICT導入に向けたコンサルティング	25,000,000	産業政策課
6	データ利活用に向けたスマートシティ推進事業	ICTを活用した安全なまちづくりに向け、児童生徒の安全対策として、IoT端末を利用し、子どもの位置情報をスマートフォンで確認できるサービスを提供する事業者に対し、補助金を交付した。	868,592	教育政策課
7	IoT活用促進事業	ICTを活用した行政課題の解決に向け、民間事業者による展開など実装を目指し、【AI路面検知システム】【AI水循環システム】【AI分析・政策立案活用】のIoT活用実証実験を行った。	9,000,000	ICT推進室
総事業費			84,361,592	

<事業総括表>

地方創生推進交付金（大学を核に、情報ビジネスで人の流れをつくる 藤枝”活動・交流都心”創造計画）

■事業概要

藤枝市産学官連携推進センターを拠点に競争力と持続力ある地元産業とこれを担う人材を育成し、地元産業の振興や学生の地元定着、中心市街地の活性化を推進するため、推進組織である「産学官連携推進協議会」により、「①人材を育てる」、「②産業を育てる」、「③人材と産業をつなぐ」を柱に以下の取組を実施した。

- ・「産学官連携推進センター」を活動拠点とした企業と学生のビジネス研究・交流、就職マッチングや学生、市民を対象にしたビジネス学習、まちづくりセミナー
- ・実践的「情報ビジネス」教育による学生等の人材育成と、街なかでの活動展開による中心市街地のまちの魅力向上
- ・街なかでのビジネスコミュニティ活動促進
- ・情報ビジネス産業の成長による雇用創出と実戦力のある人材育成の両立による、学生の確実な地元定着の流れの創出

■事業実績

地方創生交付金 KPI管理

※実数値ベース

No.	KPI名		H29	H30	R1
4	産学官連携情報ビジネス創出事業 件数(件)	目標値	12	27	52
		実績値	8	23	27
		達成率	66.7%	85.2%	51.9%
5	市内へ就職した大学生数【連携4大 学より】(人)	目標値	42	52	62
		実績値	62	53	48
		達成率	147.6%	101.9%	77.4%
6	中心市街地の空き店舗や施設の空 き区画を利用したチャレンジショッ プ数(件)	目標値	0	3	7
		実績値	3	9	13
		達成率	-	300.0%	185.7%
7	法人市民収入額(千円)	目標値	1,504,816	1,533,755	1,562,693
		実績値	1,624,759	1,720,322	1,625,723
		達成率	108.0%	112.2%	104.0%

■ 事業内容

No.	事業名	事業内容	事業費(円)	担当課
8	産学官連携による「情報ビジネス」創造事業	学生と地域の企業をつなげる交流会や学生が地域の企業を調査し魅力を伝える地域企業探索、学生や市民に向けたビジネス啓発セミナーや市民公開講座など、産学官連携推進協議会が主体となって実施した取組を支援した。	10,500,000	企画政策課
9	トライアルスペース開設・運営事業	中心市街地活性化の拠点施設「BiVi藤枝」内に設置した「トライアルスペース」での事業展開を支援するとともに、事業者が起業に向け試行的に店舗を開設して経営体験を行い、事業の実現性を高めていくための取組を支援した。	3,000,000	中心市街地活化推進課
10	「食メディア」研究・展開事業	地産地消や食育、男性の家事参加など「食」を通じて地域課題を啓蒙啓発する取組を支援した。ABC Cooking Studioと協力し、市内小中学校給食での給食提供による食育啓発、食材を使い切るメニュー食べ切りの促進、男性でも作れる時短レシピの開発・教室による家事参加促進等を行った。	4,000,000	企画政策課
11	「情報メディア」研究・展開事業	若者が地域を知り、魅力を発信する取組を支援した。TOKAIケーブルネットワークと協力し、地域企業を学生目線で紹介する5分間の情報発信番組(全13番組)を製作し、毎日2回ケーブルテレビで放映。参加学生を中心に企画や進行、現地のロケやインタビューを行った。	1,500,000	企画政策課
12	「まちづくりデザイン」研究・展開事業	「持続可能で魅力あふれる徒歩圏暮らし」の実現を目指し、産学官によるエリアマネジメントに関する調査研究、具体的な取組等を支援した。令和元年度は、「コミュニティ」をテーマに新住民と既存住民や商店街との活動・交流機会の創出のための交流イベントを実施。実施主体である㈱まちづくり藤枝へ補助を行った。	2,500,000	中心市街地活化推進課
13	街なかストックリノベーション促進事業	リノベーションによるまちづくりを推進するため、街なかの空き店舗等への出店に向けたプロセスや開業等の支援を行う。実施主体である㈱まちづくり藤枝に間接補助を行い、推進組織となる「中心市街地リノベーションまちづくり推進機構」を立ち上げた。	2,500,000	中心市街地活化推進課
総事業費			24,000,000	

<事業総括表>

地方創生推進交付金（静岡県中部地区広域連携による観光まちづくりプロジェクト）

■事業概要

「しずおか中部」における広域での交流人口の拡大を図るため、平成29年3月に本地域を活動エリアとした地域連携DMO（観光まちづくり組織：事務局（公財）するが企画観光局）を立ち上げ、5市2町の地域資源を活用した新たな観光商品開発や情報発信の強化により、圏域全体の観光まちづくりを推進した。

①圏域全体での情報発信・ブランドプロモーション

- ・SNSを活用した個別資源の紹介、観光商品のプロモーションの実施
- ・テレビや雑誌等の取材により圏域を紹介し、誘客を促す

②3つのテーマに基づいた個別地域資源の開発

- ・「Learn」…交流からの学びと変化、成長に満ちた場所の提供
- ・「Tea」…お茶を通じて多様な対話を生む仕組みのある場所の提供
- ・「Sea」…海産物を活かした地域グルメ開発の支援

③市場調査・KPIトラッキング

- ・市場調査の実施、旅行者の観光行動のニーズ分析の実施

■事業実績

地方創生交付金 KPI管理

※実数値ベース

No.	KPI名		H30	R1	R2
8	宿泊観光経済(千円)	目標値	2,898,000	3,355,000	4,286,000
		実績値	3,429,765	3,370,381	
		達成率	118.3%	100.5%	
9	宿泊客数(千人)	目標値	126	145	179
		実績値	149	146	
		達成率	118.3%	100.7%	
10	中部5市2町の観光目的地としての認知率(%)	目標値	0.0050	0.0055	0.0060
		実績値	0.0020	9月頃	
		達成率	40.0%	—	

■ 事業内容

No.	事業名	事業内容	事業費(円)	担当課
14	静岡県中部地区広域連携による観光まちづくりプロジェクト	①情報発信・ブランドプロモーション ・SNSやインターネットを活用するとともに、マスメディアも利用して、茶氷事業に絡めて本市の地域資源に係る情報発信を行った。 ②個別地域資源の開発 ・「Learn」…体験学習を提供できる事業者との調整及び、商品の造成及び再編作業を行い、テストケースとして子供向け教育プログラムツアーを2本実施した。 ・「Tea」…本市事業者による「茶氷」(お茶を使ったかき氷)事業や「宵茶」(お茶を使ったコンセプトカクテル)事業への参画、農家による「茶の間」(茶畑での喫茶)事業の調整を行った。 ③市場調査 ・インターネットにおいて、不特定多数の方が観光目的地として5市2町の施設等を思いつく割合の調査等を行った。	5,000,000	商業観光課
総事業費			5,000,000	

<事業総括表>

地方創生推進交付金(藤枝版コンパクト+ネットワーク型CCRC 高齢者が活躍するまちづくり)

■事業概要

市民誰もが生涯にわたって生き生き暮らし、活躍するまちを目指し、本市が有する健康への市民意識の高さや充実した地域包括ケア体制、ICTなどの強みを基盤とした「①暮らし」、「②雇用」、「③健康」、「④交流」を柱に、いつまでも健康で活躍できる場や安全便利な暮らしの提供を行う。

暮らし:お試し移住、首都圏PR、空き家活用、移動支援、買い物支援

雇用:就労支援(人材活用・育成)、仕事・人材マッチングサポート、玉露ブランド承継プロジェクト

健康:健康経営プロジェクト、回想法による生きがい創出、健康&スポーツ

交流:街なか多世代交流、生涯学習

■事業実績

地方創生交付金 KPI管理

※実数値ベース

No.	KPI名		R1	R2	R3
11	事業を通じた移住者数(人)	目標値	74	81	89
		実績値	86		
		達成率	116.2%	0.0%	0.0%
12	事業を通じた高齢者の新規雇用・就労者数(人)	目標値	5	15	25
		実績値	4		
		達成率	80.0%	0.0%	0.0%
13	健康経営プロジェクト参加者数(人)	目標値	80	130	180
		実績値	127		
		達成率	158.8%	0.0%	0.0%
14	街なか多世代交流事業参加者数(人)	目標値	40	120	144
		実績値	67		
		達成率	167.5%	0.0%	0.0%

■事業内容

No.	事業名	事業内容	事業費(円)	担当課
15	デュアルライフ推進事業	首都圏や関西圏で開催された移住相談会に出展し、地方暮らしに関心のある者に対し、本市での暮らしの魅力を紹介するとともに移住相談を実施。アクティブシニア世代には市街地で実施する「お試し移住体験施設」の利用を案内した。また、若い世代には現地見学を案内し、個別対応による現地案内を実施した。	285,550	中山間地域活性化推進課
16	お試し移住事業	CCRCモデル実証地区内の「サービス付き高齢者向け住宅」を利用し、アクティブシニアをターゲットとしてお試し移住を実施した。藤枝への移住につなげることで、高齢者が活躍するまちの実現及び中心市街地の更なる活性化を図る。	3,100,000	中心市街地活化推進課
17	高齢者活躍等サポート事業	地域づくりと地域の課題解決を図る公益的な事業を実施する市民活動団体で、高齢者活躍支援として65歳以上の会員5人以上かつ2/3以上所属する団体が実施する事業または高齢者の生涯活躍、自立した暮らしを応援する事業を実施した団体に対して支援を行った。	776,000	市民活動団体支援室
18	「出かけっCAR」サービス支援事業	移動が困難となった高齢者の外出支援を目的として、2地区で市社会福祉協議会に委託する形で、地区社会福祉協議会及び地域住民が主体となって移動サービスを実施した。地域のスーパーマーケットやドラッグストアへの送迎だけでなく、利用者の買い物中の支援も実施した。	1,136,360	地域包括ケア推進課
19	買い物支援サービス応援事業	高齢者を中心とした買い物弱者の買い物環境の改善や利便性向上に取り組む民間団体等の事業に対して支援を行う。令和元年度は、移動販売の実施や商店の運営などを行う市内商店街振興組合や民間事業者に支援を行った。	662,000	商業観光課
20	中山間地域買い物弱者サポート事業	商店がほとんどなく、交通利便性の低い中山間地域における市民ボランティアを活用した買い物代行支援、及び地域の法人・地域と連携し、市民ボランティアが店舗で高齢者の買い物を見守る活動の支援を行った。	451,050	市民活動団体支援室
21	高齢者人材活用支援事業	キャリアコンサルタントやファイナンシャルプランナーによる高齢者が長年培ってきた知識や経験の生かし方を学ぶ「高齢者向け支援セミナー」を開催した。また、静岡労働局や社会保険労務士による高齢者の活用事例や支援策を学ぶ「企業向け高齢者活用セミナー」を開催し、高齢者の人材活用と雇用の確保の創出に繋げた。	631,400	産業政策課

22	シルバー世代雇用支援事業	包括連携協定を締結している(株)セブーンイレブン・ジャパンと連携し、は高齢者の活躍と、来客の高齢化によるニーズへの対応という双方の課題解決に向け、高齢者の雇用を促進するための説明会を開催し、高齢者の活躍機会の創出につなげた。	19,602	産業政策課
23	仕事・人材マッチングサポート推進事業	少子高齢化、人口減少に伴う企業の構造的な人手・人材不足を補うとともに、誰もが意欲と能力に応じて働くことができる地域づくりを目指すため、令和元年度は、中小企業等実態調査により、高齢者雇用等を希望する企業を把握、整理したうえで、企業訪問等を実施し、経験やスキルのある高齢者等とのマッチングにより、多様な働き手の活躍機会の創出に繋げた。	8,990,300	産業政策課
24	朝比奈玉露承継プロジェクト事業	朝比奈玉露を次世代に承継するため、後継者育成指導、摘み子への指導、玉露のPRとして、三大産地(藤枝・宇治・八女)が連携し、東京での玉露のうまい淹れ方コンテストの開催に向けて取り組んだ。	596,440	お茶のまち推進室
25	ふじえだ健康経営プロジェクト	市内中小企業の従業員やその家族の健康づくりを支援するため、静岡県、藤枝商工会議所、岡部町商工会と連携して市内中小企業への健康経営の普及を進め、企業向け健康経営の実践やセミナーを開催した。 また、事業所が主体的に健康経営を始めるためのツールとして作成した「健康経営ガイドブック」を商工会議所、商工会の会員事業所に配布した。	3,099,990	健康企画課
26	シニア世代が活躍する博物館回想法事業	地域で暮らすシニアが生き甲斐をもって元気に暮らせるよう、藤枝市郷土博物館の収蔵資料を活用しながら、シニア世代が昔の事を思い出し、楽しく語り合うことにより、脳を活性化させる地域回想法の取り組みを実施した。回想法サロンを運営する回想法ボランティアを養成する入門研修や試行的な回想法サロンを計12回開催し、延べ278名の参加を得た。	460,887	文化財課
27	スポーツ&健康フェスタ開催事業	年齢や体力、障害の有無に関わらず、運動・スポーツを楽しめる「スポーツ体験コーナー」や、健康に対する意識を高め、生涯にわたり健康で活力のある生活を築くためのきっかけづくりを提供する「健康コーナー」等を設置したスポーツ&健康フェスタの開催を支援した。	400,000	スポーツ振興課
28	街なか多世代交流推進事業	CCRCモデル実証地区において、高齢世代や子育て世代など幅広い世代の交流機会を創出することで、高齢者一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援する街なか多世代交流イベントを実施した。	182,724	中心市街地活化推進課
29	地域で活躍する人材育成事業	地域の住民の知識や技能を活かし、地域で活躍し、社会教育を推進する指導者、生涯学習の核となる指導者を育成し、地域や学校で活躍するボランティアを育成することに繋げるための講演会や研修会を開催した。	487,964	生涯学習課
総事業費			21,280,267	